第73回全国植樹祭岩手県準備委員会(第2回)会議 議事概要

- ◎ 日時: 平成30年12月20日(木)10:00~11:30
- ◎ 場所:エスポワールいわて3階「特別ホール」
- ◎ 議事内容
- 1 報告

事務局から準備委員会(第1回)の概要について報告

2 協議

(1) 事務局から資料に基づいて説明

(2) 主な意見等

- ア 「基本構想の策定に係る委員からの意向確認」の結果について
 - ・ 絆・交流の意味を膨らませて、森林・林業の良さを表現したら良い。
- イ 基本構想の構成について
 - ・ 先催県の構成を参考にしたもので作成することとした。
- ウ 基本構想に係る開催理念の考え方について
 - ・ 岩手らしさをいかに出せるかに力点を置かなければならない。
 - ・ 森を守りながら育てていくことの意義、意味をしっかり打ち出していければ良いのではないか。
 - ・ 軸足を森林、森林の働き、森林の機能あるいは林業に置いて、より一層森林の 恩恵、あるいは産業としての林業の役割を、県民に多く理解していただくための 植樹祭にすることが大事。
 - 未来を多く取り入れた開催理念、あるいは開催内容とすることを希望したい。
- エ 基本構想に係る開催規模の考え方について
 - ・ 規模の考え方については、来年度以降の開催3県の中で、岩手県の人口に近い 県をベースとする。また、震災復興関係や子供たちをプラスする形で了承を得た。
- オ 基本構想に係る開催候補地の選定条件等の考え方について
 - 歴史・文化や北上山地の豊かさを考慮したらいかがか。
 - 宿泊施設、距離、県民が参画できる場所を、検討してほしい。
 - 安全面について配慮願う。